



りすぐみ

りんごチームだよ

応其こども園

2026年3月24日

厳しい寒さもようやく終わりを告げ、ぽかぽかとした陽気の日も増えてきました。南風が春の陽気を運んでくると、園庭のあちらこちらで少しずつ生き物が顔を出すようになってきました、子どもたちはアリやダンゴムシをいち早く見つけ、春の訪れを喜んでいきます。

一年間を振り返って

花々もほころび始め、本年度最後の月となりました。おうちの人から離れられない子、言葉で思いを伝えられず、つい手が出てしまう子、泣き声と大騒ぎでスタートした4月が懐かしく思い出されます。最近、さまざまなものへの興味が広がっています。友だちの名前が言えるようになったり、お話をたくさんするようになったり、「これは?」「あれは?」等の質問攻めに、私たちも答えに詰まることのあるほどです。こうした質問や好奇心を大切に育てて、成長のためのエネルギーにしたいものです。

この1年間で、子どもたちは心身共に大きく成長し、出来ることも増えてきました。たくさんの経験から得た自信を、次のステップへつなげてほしいと思います。

おすすめ絵本

『うしろにいるのはだあれ』

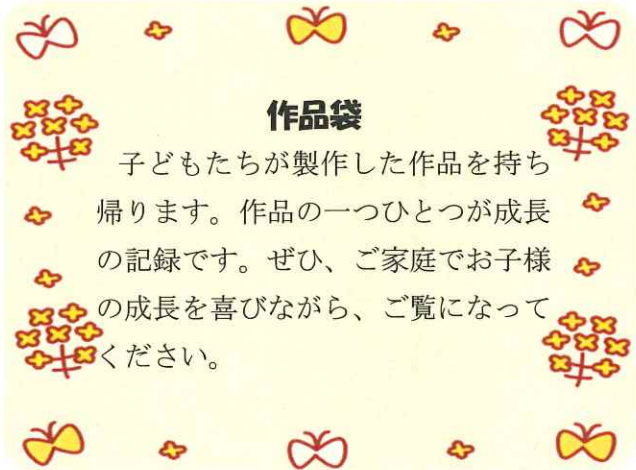
作者 : まついのりこ

出版社 : 童心社



表紙には大きな黄色いかさ、そして、その向こう側にはだれかがいますが、見えているのは、お下げ髪と長靴、茶色のしっぽだけ。さて、だれがいるのかな? ページをめくると答えが分かるしかけです。同じように、大きな木の後ろにいるのは? 葉っぱの後ろにいるのは? と続いていきます。

何が隠れているのか当てっこをする絵本です。何の後ろにどの動物が隠れているのか、みんなで予想を言い合って、盛り上がっています。



作品袋

子どもたちが製作した作品を持ち帰ります。作品の一つひとつが成長の記録です。ぜひ、ご家庭でお子様の成長を喜びながら、ご覧になってください。

一年のごあいさつ

行事や日々の保育の中で、保護者のみなさまにはたくさんのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。お部屋では「きょうかせんせい」「ともみせんせい」「たかよせんせい」と毎日、元気よく名前を呼んでくれてうれしかったです。

素敵な子どもたちと、一年間ともに過ごせたことを幸せに思います。これからさらに大きく成長する姿を楽しみにしています。

溝脇 孝代
柳谷 香華
谷 朋美

